

### 3. 豊かな自然資源を活かした環境共生のまちづくり



植樹



認定農業者

#### ①豊富な自然資源の活用

森林環境譲与税活用事業	1,988万円
<b>新</b> 木育推進事業	375万円
<b>新</b> 再生可能エネルギー導入基礎調査事業	100万円

#### ②力強く持続可能な農業の実現

農業の担い手支援事業	974万円
<b>新</b> 農業者収入保険加入促進事業	200万円
圃場整備事業	9,010万円
農道整備事業	4,329万円
観光農園整備事業	

#### ③自然・歴史文化の継承

<b>拡</b> 地域コミュニティ活性化補助事業	420万円
高山社跡管理保存整備事業	5,339万円
<b>新</b> 特定古墳調査事業	201万円

### 4. 地域を支える人と絆を育むまちづくり

#### ①地域コミュニティの維持・強化

<b>新</b> 地域コミュニティ活性化に関する懇話会事業	109万円
<b>新</b> ごみ収集所整備費補助事業	500万円
公民館大規模改修事業	1億8,641万円

#### ②子育て支援・教育施策の推進

<b>新</b> すこやか教室事業	16万円
<b>新</b> 子育て短期支援事業	90万円
GIGAスクール構想推進事業	1,108万円
小中学校体育館改修事業	1億8,938万円

#### ③地方創生・地方回帰の促進

<b>新</b> 鬼石地域活性化協議会補助事業	240万円
<b>新</b> 移住支援事業	24万円
<b>新</b> 移住促進ホームページ・動画作成事業	127万円
<b>新</b> 地域おこし協力隊活動費等補助事業	400万円



絵本読み聞かせ



地域おこし協力隊活動

### 社会・経済・暮らしのデジタルシフト



スマホ決済

<b>拡</b> 家族あんしん特殊詐欺電話撃退補助事業	50万円
電子図書館サービス事業	236万円
<b>新</b> 市税スマホアプリ決済導入事業	1万円
ペーパーレス・WEB会議システム事業	140万円
<b>新</b> 議事録作成システム導入事業	50万円

**新** は新規事業 **拡** は拡充事業

### 1. 住環境整備による住みよさが持続するまちづくり

#### ①保健・医療・福祉施策の推進

新型コロナウイルス対策事業	1,783万円
<b>新</b> 栗須の郷大規模改修事業	3億2,566万円
<b>新</b> 成年後見制度利用促進事業	117万円

#### ②防災機能の強化

<b>新</b> 交通指導車購入事業	518万円
避難施設再生可能エネルギー設備等導入事業	2億5,841万円
防災公園管理事業	6,114万円
防災対策事業	10万円

#### ③公共施設・公共交通の整備

<b>新</b> 複合施設建設事業	6,416万円
<b>新</b> 新火葬場建設事業	2,134万円
<b>新</b> 乗合バス運行事業(神流線・美土里線)	1,567万円



防災公園



借同苑

### 2. 高速交通・拠点性を活かした産業発展のまちづくり



藤岡インターチェンジ西産業団地と新錦川橋



桜山公園

#### ①産業基盤の強化

東平井工業団地(第2期)整備事業	1億5,000万円
幹線道路整備事業	3億5,972万円
新規産業団地検討事業	

#### ②地域産業の育成

工業振興事業	3,130万円
<b>新</b> 林業・木材産業成長産業化促進対策補助事業	1億0,673万円
企業立地懇談会事業	20万円

#### ③観光資源の磨き上げ

桜山公園整備事業	4,501万円
<b>拡</b> ふるさと寄附事業	4,168万円
<b>拡</b> 観光協会補助事業	2,623万円



#### 命と暮らしを守り未来を創る

令和3年度一般会計予算が前年比0.3%増となる266億6,000万円で決定しました。歳入については、国・県のメニューを積極的に活用して確保に努め、コロナ禍にあっても将来に向けたまちづくりを実行できる予算としました。社会の変化と未来を見据えた事業を実施して、誰一人取り残さない明るく元気な郷土藤岡を目指します。

目下の最優先は、感染症対策、ワクチン接種事業です。既に確保している約7億円の対策経費で、命と暮らしを守るための事業実施に、引き続き全力で取り組みます。

今ある市民の皆さんの不安に寄り添うこと、そして安全と安心を届けることが私の使命です。そして、10年、20年先の藤岡にも、同じ責任と覚悟をもってまい進みます。